

■第2次上尾市多文化共生推進計画 指標（AGA関係部分のみ抜粋）

基本目標	基本方針	施策	指標名	現状値	令和8年度目標	担当課	①今後の方針 （現在の「指標」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「指標」が複数部署に関係しそうな場合のみ） その部署の名称	令和7年度実績値	評価	進捗状況 ※評価が「遅れ」の場合は、	令和8年度目標
1 安心して暮らせるまち	2	2	日本語教室の参加者数	138人(H3)	1,138人	市民協働推進課、AGA	【継続可】 【理由】外国人市民の転入増により、今後も需要が見込まれる	—		1,011人	順調	外国人市民数が増え、需要が高まったため	1,138人
		1	AGA子ども教室参加者数	03人(H31)	160人	市民協働推進課、AGA	【継続可（代替案有）】 【理由】現状に即したやり方ではなかったため。	・長期休暇を活用して日本語指導員による学習サポート ・入学前オリエンテーションの実施（やさしい日本語チラシ）	学務課			休止中のため実績はありません。	休止中
		3	外国人市民のための勉強会に参加した人の満足度	—	80%	市民協働推進課、AGA	【継続可（代替案有）】 【理由】ルールやマナーの周知の場として今後も活用するため	従来の上尾市国際交流協会による勉強会の他、市民協働推進課が実施する「転入時生活オリエンテーション」も取り入れる	—	88%	順調	外国人市民向けにごみの出し方についての講義を行った。	90%
3 助け合い、発展するまち	2	1	「あげおワールドフェア」の来場者数	000人(H3)	3,500人	市民協働推進課、AGA	【継続可】 【理由】多文化共生の理解の第一歩として「交流」を重視しているため	—	—	3,500人	順調	彩の国カレーキャラバンとの共催として実施した。その結果、昨年を大きく上回る来場者数となった。	2,500人
		3	外国人市民によるSNSでの発信件数	—	80件	市民協働推進課、AGA	【否】 【理由】外国人かつ上尾市民のSNS投稿数を正確にカウントできないため	市民協働推進課SNSによる情報発信数やアカウント登録者数を取り入れる	—	22件	順調	あげおワールドフェアにおいて、ポスター掲示等の周知を行った。また、ハローコーナー（市民協働推進課）公式アカウントにて、情報発信も行った。	40件

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標1（AGA関係部分のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	新規・継続区分	担当課	①今後の方針（現在の「指標」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「指標」が複数部署に関係しそうな場合のみ）その部署の名前	令和7年度実績、取組内容、課題	評価	令和8年度目標、方針
1 コミュニケーション支援	2 日本語学習の機会提供	日本語ボランティアへの支援	研修の実施や国・県などからの情報提供等、日本語ボランティアへの支援を強化し、質の向上に努めます。	継続	市民協働推進課、AGA	【継続可】 【理由】外国人市民の転入増により、今後も需要が見込まれるため	—	—	国・県からの情報提供をするともに上尾市国際交流協会主催の研修会開催における会場の手配の支援を行いました。	A 計画通り	引き続き日本語教室およびボランティアに関する情報の提供をはじめとする支援を行います。
		日本語教室の充実	ニーズを踏まえた日本語学習環境の整備に努めます。	拡充	市民協働推進課、AGA	【継続可】。 【理由】外国人市民の転入増により、今後も需要が見込まれるため	・今後の方針の見直し有 （例：日本語初級者⇒AGAにほんご教室、中級以上⇒市日本語教室）	—	火曜教室、水曜教室あわせて1,011名の方が参加しました。	A 計画通り	引き続き学習者のニーズ等を踏まえた学習環境を整備していきます。
2 生活支援	3 日常生活にかか る環境整備	外国人市民のための勉強会の実施	日本の税金や年金制度等の講座を、やさしい日本語や通訳を介して実施します。	継続	市民協働推進課、AGA	【継続可（代替案有）】 【理由】ルールやマナーの周知の場として今後も活用するため	従来の上尾市国際交流協会による勉強会の他、市民協働推進課が実施する「転入時生活オリエンテーション」も取り入れる（指標1-2-3と同じ）	—	2月に「外国人市民向け生活オリエンテーション」の中で「ごみの出し方講座」開催しました。	A 計画通り	参加者数が昨年からあまり変わらなかったことから、実施方法を見直す等して、引き続き開催します。
		子ども向け事業の開催	AGA主催の子ども向け企画（子ども教室、AGAサロン、あげおワールドフェア）、子ども向け体験教室を実施します。	継続	AGA	【継続可（代替案有）】 【理由】現状に即したやり方ではなかったため。	・長期休暇を活用して日本語指導員による学習サポート ・入学前オリエンテーションの実施（やさしい日本語チャリン）（指標1-2-1と同じ）	学務課	10月に開催したあげおワールドフェアでは、世界の挨拶を学びながらスタンプラリーを実施したほか、キッズロボットや英語に触れるブース等子ども向けの催しを行いました。	A 計画通り	引き続き子ども向け企画を実施することで、子どもの多文化共生の意識啓発に繋がります。
	1 子どもが安心して教育を受ける環境整備	学習支援活動、日本語補習の実施	関係団体と連携し、就学直後の外国人児童・生徒に対する学習補助を検討します。	新規	市民協働推進課、学習院大学、AGA	【継続可（代替案有）】 【理由】現状に即したやり方ではなかったため。			にほんご教室の会場手配をしました。 火曜日教室においては、受講者数増の傾向から、2学期より教室を1室増やす対応を行いました。	B 概ね計画	対象者のニーズをふまえて、開催方法について引き続き検討します。

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標2（AGA関係部分のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	新規・継続区分	担当課	可否（市の見解）	①今後の方針 （現在の「指標」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「指標」が複数部署に関係しそうな場合のみ）その部署の名前	令和7年度実績、取組内容、課題	評価	令和8年度目標、方針
2 地域コミュニティの担い手	1 地域の担い手である外国人市民の活躍の促進	外国人市民キーパーソンの発掘	地域の外国人市民コミュニティの中心となり、情報の周知等、市の多文化共生事業に協力できる人の発掘に取り組みます。	新規	市民協働推進課、AGA	継続(県事業のため)＋	【継続可】 【理由】外国人市民の転入増により、今後も需要が見込まれるため	（市独自で実施する「多文化共生サポーター認証制度」と融合	—	ワールドフェアやウィンターパーティー等で、外国人市民が地域の自国のコミュニティの中心となり、情報の周知を行う等、市の多文化共生事業に協力しました。	A 計画通り	引き続き国際交流イベント等に参加する外国人市民を通して情報発信に努めてもらいます。

■第2次上尾市多文化共生推進計画 基本目標3（AGA関係部分のみ抜粋）

基本方針	施策	取組	内容	新規・継続区分	担当課	可否（市の見解）	①今後の方針 （現在の「指標」を継続するか）	② ①で代替案・追加案がある場合に記入	③（「指標」が複数部署に関係しそうな場合のみ）その部署の名前	令和7年度実績、取組内容、課題	評価	令和8年度目標、方針
1 意識啓発	1 多文化共生についての意識啓発	「あげおヒューマンライツミーティング21」の開催	人権講演や、関係団体による交流事業を開催し、外国人の人権について理解を深める機会を提供します。	継続	AGA	継続	【継続可】 【理由】外国人の権利保護の観点から必要であるため	—	—	ヒューマンライツミーティング内で外国人市民をゲストスピーカーとした講演を行いました。	A 計画通り	引き続き外国人市民による講演を行います。
2 交流の促進	1 交流機会の提供	各種講座の開催	公民館を会場に、外国人市民を講師とした自国文化の紹介に関する講座を実施します。	継続	市民協働推進課、AGA	継続	【継続可】 【理由】外国人市民による自国の紹介できる場を通して、日本人市民と相互交流が図れるため	—	—	外国人市民を講師とし、自国紹介を行うAGAサロンを6月と12月に開催しました。	B 概ね計画通り	引き続き外国人市民を講師としたAGAサロンを年に4回以上開催します。
		「あげおワールドフェア」の充実	市内活動団体や海外ボランティア経験者・外国人市民が日本語スピーチや民芸品の販売等を行い、市民との交流を深めます。	継続	市民協働推進課、AGA	継続	【継続可】 【理由】多文化共生の理解の第一歩として「交流」を重視しているため	—（指標3-2-1と同じ）	—	「あげおワールドフェア」を開催しました。彩の国カレーキャラバンと共催した結果、食も通じて外国人市民と日本人市民の交流を深めることができました。	A 計画通り	今後より多くの日本人市民と外国人市民が互いの理解を深められるような取り組みを続けてまいります。
3 地域活性化の推進	1 外国人による本市のPR	SNSを活用した魅力の発信	本市のイベント等を行う際に、SNSを活用した積極的な情報発信を促します。	新規	市民協働推進課、AGA	要見直し（指標と同じ）⇒【代替案】市からの情報発信、登録者数	【否】 【理由】外国人かつ上尾市民のSNS投稿数を正確にカウントできないため	市民協働推進課SNSによる情報発信数やアカウント登録者数を取り入れる（指標1-3-1と同じ）	—	あげおワールドフェアにおいて周知したほか、市が発信する情報にもハッシュタグを使いました。	B 概ね計画通り	引き続き様々なイベント等でハッシュタグを周知していきます。